

様式 7

令和 4 年度

公 示 用 設 計 書

役務名：令和 4 年度 下水道管流量調査業務

札幌市 下水道河川局 事業推進部 下水道計画課

札 幌 市

<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 委 託 設 計 内 訳 書 <div style="text-align: right;"> (原) _____ (設変) _____ </div> </div>								
(役務名) 令和4年度 下水道管流量調査業務								
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 業務価格 _____ 円 </div>								
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 総委託費 _____ 円 (A) _____ 円 </div>								
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> (A) + (B) _____ 円 消費税等相当額 _____ 円 </div>								
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> (B) _____ 円 </div>								
費目	工種	種別	細別	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
調査委託費								
	水理調査工							
		流量計測工		式	1			第1号 内訳書
	報告書 作成工							
		報告書 作成工		式	1			第2号 内訳書
	仮設工							
		安全費		式	1			第3号 内訳書
	直接作業費 計							
		共通仮設費						
			共通仮設費 (率計上)	式	1			工種区分: 下水道工事(2) 施行地域区分: 大都市(2)
	純作業費 計							

様式4

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価 (円)	金額 (円)	摘要
		現場管理費		式	1			施行地域区分: 大都市(2)
	作業原価計							
		一般管理費等		式	1			前払金保証: 補正の対象外 契約保障補正: 補正なし
	調査業務 価格計							万円止め
業務価格計								
消費税等 相当額				式	1			10%
総委託費								

<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 第 1 号 流量計測工 </div>						
一 金		円		(原)		
		円		(設変)		
内 訳						
名 称	形 質	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
設置	夜間	箇所	13.0			単価算出 調書No. 1
巡回点検	昼間	箇所	6.0			単価算出 調書No. 2
巡回点検	夜間	箇所	39.0			単価算出 調書No. 3
撤去	夜間	箇所	13.0			単価算出 調書No. 4
流量計損料	ポータブル型 水位流速センサ	箇所	13.0			調査日数 30日 損料表
計						

単 価 算 出 調 書

細 目	単位	単 価	積 算 步 掛	番号
流量計測工 設置 夜間	箇所	円	調査技師 1.0 人 × 円 = 円 調査助手 1.0 人 × 円 = 円 調査作業員 1.0 人 × 円 = 円 トラック運転工 1.0 日 × 円 = 円 (労務費の1%) 諸雑費 円 1日当り計 円 日進量 6 箇所/日 円 ÷ 6 箇所/日 = 円 要領【(公社) 下水道管路管理業協会 下水道管路管理積算資料-2019-】 P166-A18	1
流量計測工 巡回点検 昼間	箇所	円	調査技師 1.0 人 × 円 = 円 調査助手 1.0 人 × 円 = 円 調査作業員 1.0 人 × 円 = 円 ライトバン運転工 1.0 日 × 円 = 円 (労務費の1%) 諸雑費 円 1日当り計 円 日進量 10 箇所/日 円 ÷ 10 箇所/日 = 円 要領【(公社) 下水道管路管理業協会 下水道管路管理積算資料-2019-】 P166-A19	2
流量計測工 巡回点検 夜間	箇所	円	調査技師 1.0 人 × 円 = 円 調査助手 1.0 人 × 円 = 円 調査作業員 1.0 人 × 円 = 円 ライトバン運転工 1.0 日 × 円 = 円 (労務費の1%) 諸雑費 円 1日当り計 円 日進量 10 箇所/日 円 ÷ 10 箇所/日 = 円 要領【(公社) 下水道管路管理業協会 下水道管路管理積算資料-2019-】 P166-A19	3
流量計測工 撤去 夜間	箇所	円	調査技師 1.0 人 × 円 = 円 調査助手 1.0 人 × 円 = 円 調査作業員 1.0 人 × 円 = 円 トラック運転工 1.0 日 × 円 = 円 (労務費の1%) 諸雑費 円 1日当り計 円 日進量 10 箇所/日 円 ÷ 10 箇所/日 = 円 要領【(公社) 下水道管路管理業協会 下水道管路管理積算資料-2019-】 P167-A20	4
報告書作成工 流量計測工	箇所	円	管理主任技師 0.3 人 × 円 = 円 管理技師 1.0 人 × 円 = 円 調査技師 1.0 人 × 円 = 円 調査助手 1.0 人 × 円 = 円 (労務費の1%) 諸雑費 円 1日当り計 円 日進量 1 箇所/日 円 ÷ 1 箇所/日 = 円 要領【(公社) 下水道管路管理業協会 下水道管路管理積算資料-2019-】 P183-B37	5
トラック運転工	日	円	軽油 25.2 L × 円 = 円 トラック損料 6.0 h × 円 = 円 2t積 98kW 1日当り計 円 要領【(公社) 下水道管路管理業協会 下水道管路管理積算資料-2019-】 P176-B5	6
ライトバン運転工	日	円	ガソリン 15.6 L × 円 = 円 ライトバン損料 6.0 h × 円 = 円 1.5L 56kW 1日当り計 円 要領【(公社) 下水道管路管理業協会 下水道管路管理積算資料-2019-】 P175-B1	7

機械器具損料表

機 種	規 格		(1) 基礎価格 (千円)	(2) 標準使用 年数 (年)	年 間 標 準			(6) 維持修理 費率 (%)	(7) 年間管理 費率 (%)	残存率 (%)	運転1時間当り		供用1日当り		運転1時間当り 換算値		摘 要	燃料消費率	
	諸 元	機関出力 (kW)			(3) 運転時間 (H)	(4) 運転日数 (日)	(5) 供用日数 (日)				(8) 損料率 $\times 10^{-6}$	(9) 損料 (円)	(10) 損料率 $\times 10^{-6}$	(11) 損料 (円)	(12) 損料率 $\times 10^{-6}$	(13) 損料 (円)		(L/kw・h)	(L/h)
流量計	ポータブル型 水位・流速センサー	-			-	-					-	-	5,333		-	-	データロガー付		

※ 下水道管路管理積算資料-2019-(公益社団法人 日本下水道管路管理業協会)を参照。

※ 流量計の損料算定用基礎価格は、工事管理室ホームページまたは下水道河川庁舎1階で公開。

※ 損料は有効数字3桁表示(有効数字4桁四捨五入)。

経費計算説明書

	調査	計算例
直接作業費	No.1 円	30,376,437 円
共通仮設費対象額	No.2 円	25,522,637 円
共通仮設費率	No.3 %	5.4 %
共通仮設費率(補正後)	No.4 %	8.1 %
共通仮設費(率計上)	No.5 円	2,067,000 円
共通仮設費積上分	No.6 円	0 円
共通仮設費計	No.7 円	2,067,000 円
純作業費	No.8 円	32,443,437 円
現場管理費率	No.9 %	33.12 %
現場管理費率(補正後)	No.10 %	39.74 %
現場管理費(率計上)	No.11 円	12,893,000 円
作業原価	No.12 円	45,336,437 円
一般管理費率	No.13 %	18.81 %
一般管理費率(補正後)	No.14 %	19.75 %
一般管理費	No.16 円	8,953,563 円
作業価格費	No.17 円	54,290,000 円

一般管理費

	率分
調査	No.15
計算例	8,953,946

- No.1 : 調査委託費内訳書の直接作業費計を入力する。
- No.2 : (社)日本下水道協会 下水道施設維持管理積算要領P122に記載のとおりとする。
- No.3 : No.2の金額を基に、(社)日本下水道協会 下水道施設維持管理積算要領に記載されている共通仮設費率の考え方を適用する。管路施設清掃工・調査工の率分とする。共通仮設費率に変更された場合は、最新の値を用いて算出のこと。(必ず確認すること)
- No.4 : No.3で算出した共通仮設費率に補正する。
- No.5 : No.2にNo.4を掛けて算出する。端数処理については、国土交通省 土木工事標準積算基準書(共通編)を確認すること。
- No.6 : 0円とする。
- No.7 : No.5とNo.6の合計額とする。
- No.8 : No.1とNo.7の合計額とする。
- No.9 : No.8の金額を基に、(社)日本下水道協会 下水道施設維持管理積算要領に記載されている現場管理費率の考え方を適用する。現場管理費率に変更された場合は、最新の値を用いて算出のこと。(必ず確認すること)
- No.10 : No.9で算出した現場管理費率に補正する。
- No.11 : No.8にNo.10を掛けて算出する。端数処理については、国土交通省 土木工事標準積算基準書(共通編)を確認すること。
- No.12 : No.8とNo.11の合計額とする。
- No.13 : No.12の金額を基に、(社)日本下水道協会 下水道施設維持管理積算要領に記載されている一般管理費率の考え方を適用する。一般管理費率に変更された場合は、最新の値を用いて算出のこと。(必ず確認すること)
- No.14 : No.13で算出した一般管理費率に前払金支出割合区分・契約保証の補正を考慮し補正する。
- No.15 : No.12にNo.14を掛けて算出する。
- No.16 : No.17からNo.12を引いて算出する。
- No.17 : No.12にNo.15を足して算出する。端数処理については、国土交通省 土木工事標準積算基準書(共通編)を確認すること。

経費計算に使用している書籍

- ・下水道施設維持管理積算要領 -管路施設編- 2020年版
- ・国土交通省土木工事標準積算基準書(共通編) 令和4年度版